

「大和川一斉清掃」 知事メッセージ

平素は、本県の河川行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、本日は『大和川一斉清掃』を実施するにあたり、多数の方々にご参加いただきまして誠にありがとうございます。

県では、平成20年に、7月第三月曜日「海の日」を「奈良県山の日・川の日」として、条例で決めました。

海に面していない奈良県にとっては、川は貴重な水辺であり、大切な財産です。

「大和川一斉清掃」は、国土交通省や大阪府、市町村、そして地域の活動団体の皆様と連携して、大和川の流域が一体となって、美化活動を展開しているものであり、きれいな川を取り戻して、次の世代に引き継いでいこうという「奈良県山の日・川の日」条例の趣旨にふさわしい、大変意義深いものと考えております。

また県では、平成20年に関係機関と「大和川清流復活ネットワーク」を設立し、地域の活動団体の皆様とも連携して、水質改善に取り組んでまいりました。その結果、全国水質ランキングにおいて、平成22年には初めてワースト3からの脱出を果たし、平成24年も平成22年に続いて過去二番目に良い結果となったところです。

このことは、大和川一斉清掃のように流域が一体となった取り組みの賜であり、今後もさらに拡がることを期待しています。

最後になりますが、これからも美しい奈良の景観づくりのため、より一層皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年 3月 3日

奈良県知事 荒井正吾